

3－3 所得種類別課税状況

(1) 利子所得等の課税状況

区 分		課 税 分		非 課 税 分		合 計	
		支 払 金 額	源泉徴収税額	障害者等非課税・ 財形貯蓄非課税分 支 払 金 額	その他の非課税分 支 払 金 額	支 払 金 額	源泉徴収税額
		千円	千円	千円	千円	千円	千円
公	債	2,058,495	315,364	30,500,635	187,730	32,746,860	315,364
社	債	2,729,754	418,062	124,654	12,913,489	15,767,897	418,062
預貯金	銀 行 預 金	10,259,043	1,554,521	195,912	2,095,752	12,550,708	1,554,521
	銀行以外の金融機関の預金	10,651,732	1,617,621	366,897	10,729,974	21,748,603	1,617,621
	その他勤務先預金等の利子	3,330,681	512,387	15,393	10,376	3,356,450	512,387
合 同 運 用 信 託 の 収 益 の 分 配		86,342	13,196	3,536	17,278	107,157	13,196
公 社 債 投 資 信 託 の 収 益 の 分 配 等		130,181	19,444	—	5	130,186	19,444
小 計		29,246,228	4,450,593	31,207,028	25,954,604	86,407,861	4,450,593
定 期 積 金 の 給 付 補 て ん 金 等		530,245	81,207	—	17,909	548,154	81,207
匿 名 組 合 契 約 等 に 基 づ く 利 益 の 分 配 、 生 命 保 険 等 の 差 益		1,258,851	242,726	205,670	—	1,464,521	242,726
割 引 債 の 償 還 差 益		73,000	13,416	—	—	73,000	13,416
計		31,108,324	4,787,941	31,412,698	25,972,513	88,493,536	4,787,941

調査対象等：平成27年2月から平成28年1月までに利子等の支払者から提出された「利子等の所得税徴収高計算書」等に基づいて作成した。

- (注) 1 「障害者等非課税・財形貯蓄非課税分」は、第10条（障害者等の少額預金の利子所得等の非課税）、租税特別措置法第4条（障害者等の少額公債の利子の非課税）、第4条の2（勤労者財産形成住宅貯蓄の利子所得等の非課税）及び第4条の3（勤労者財産形成年金貯蓄の利子所得等の非課税）に規定する非課税分である。
- 2 「その他の非課税分」は、所得税法第11条（公共法人等及び公益信託等に係る非課税）のほか、租税特別措置法第5条（納税準備預金の利子の非課税）及び第8条（金融機関等の受ける利子所得等に対する源泉徴収の不適用）等に規定する非課税分である。
- 3 「課税分」には、個人のほか、法人の受取分も含まれている。
- 4 「割引債の償還差益」の「支払金額」及び「源泉徴収税額」は、租税特別措置法第41条の12（償還差益等に係る分離課税等）に規定する課税分であり、個人のほか、法人の受取分も含まれている。

(2) 配当所得の課税状況

区 分	課 税 分		非 課 税 分	合 計	
	支払金額	源泉徴収税額	支払金額	支払金額	源泉徴収税額
剰余金又は利益の配当、剰余金の分配、 基金利息の分配、特定投資法人の投資口 の配当等	千円 177,372,312	千円 34,324,726	千円 22,341,736	千円 199,714,047	千円 34,324,726
投資信託（公社債投資信託及び公募公社 債等運用投資信託を除く。）及び特定受 益証券発行信託の収益の分配等	1,883,183	288,418	1,959,469	3,842,653	288,418
源泉徴収選択口座内配当等	41,219,994	6,312,489	—	41,219,994	6,312,489
計	220,475,490	40,925,634	24,301,205	244,776,694	40,925,634

調査対象等： 平成27年2月から平成28年1月までに配当等の支払者から提出された「配当等の所得税徴収高計算書」及び「上場株式等の源泉徴収選択口座内調整所得金額及び源泉徴収選択口座内配当等の所得税徴収高計算書」等に基づいて作成した。

- (注) 1 「非課税分」は、所得税法第11条（公共法人等及び公益信託等に係る非課税）に規定する非課税分のほか、租税特別措置法第9条の3の2第1項に規定する上場株式等の配当等で国内における支払の取扱者を通じて支払われたもの及び租税特別措置法第9条の8に規定する非課税口座内の少額上場株式等に係る配当所得の非課税分である。
- 2 「課税分」には、個人のほか法人の受取分も含まれている。

(3) 特定口座内保管上場株式等の譲渡所得等の課税状況

区 分	源泉徴収選択口座内 調 整 所 得 金 額 等	源 泉 徴 収 税 額
	千円	千円
源泉徴収選択口座内保管 上場株式等の譲渡所得等	34,470,681	5,279,113

調査対象等： 平成27年2月から平成28年1月までに上場株式等の譲渡の対価の支払者から提出された
「上場株式等の源泉徴収選択口座内調整所得金額及び源泉徴収選択口座内配当等の所得税
徴収高計算書」に基づいて作成した。

(4) 給与所得及び退職所得の課税状況

区 分		官 公 庁		そ の 他		合 計	
		支 払 金 額	源泉徴収税額	支 払 金 額	源泉徴収税額	支 払 金 額	源泉徴収税額
給 与 所 得		千円	千円	千円	千円	千円	千円
	俸 給 、 給 料 、 賞 与	1,426,164,330	49,115,321	8,372,946,604	214,433,002	9,799,110,934	263,548,322
	日 雇 労 働 者 の 賃 金	2,780,731	91,150	97,090,865	1,531,241	99,871,597	1,622,392
	計	1,428,945,062	49,206,471	8,470,037,469	215,964,243	9,898,982,531	265,170,714
退 職 所 得		94,678,885	1,273,031	97,414,153	3,797,442	192,093,037	5,070,473
災害減免法により徴収猶予したもの		—	—	—	195	—	195

調査対象等： 給与等の支払者から平成28年4月30日までに提出された「法定調書合計表（給与所得の源泉徴収票、退職所得の源泉徴収票）」及び平成27年2月から平成28年1月までに提出された「給与所得・退職所得等の所得税徴収高計算書」に基づいて作成した。

- 用語の説明：
- 1 「官公庁」とは、政府機関、地方公共団体及びこれらの関係機関（所得税法別表第一に掲げる法人等のうち、公社、公団、公庫、事業団、日本政策金融公庫、国立大学法人等、国・地方公共団体が全額出資しているもの及び行政執行法人をいう。）を集計したものである。
 - 2 「法定調書」とは、所得税法の規定により税務署長に対して、その提出を義務付けられている書類をいい、原則として翌年1月31日までに提出することとなっている。法定調書の種類は多数にのぼっており、例えば①利子等の支払調書、②配当、剰余金の分配及び基金利息の支払調書、③報酬、料金、契約金及び賞金の支払調書、④給与所得の源泉徴収票、⑤非居住者に支払われる給与、給付及び役務の報酬の支払調書がある。
 - 3 「徴収猶予」とは、通常の法定納期限に徴収しないで、一定の期間徴収手続を猶予することをいう。したがって、一定の期間、納期限を延長する、いわゆる延納制度とは異なるものである。

(5) 報酬・料金等所得の課税状況

区 分		支 払 金 額	源泉徴収税額
法 第 2 0 4 条 該 当	原 稿 料 、 作 曲 料 、 放 送 謝 金 、 講 演 料 等 の 報 酬 又 は 料 金	千円 9,093,573	千円 967,438
	弁 護 士 、 税 理 士 等 の 報 酬 又 は 料 金	34,284,066	4,696,057
	診 療 報 酬	50,387	4,400
	職 業 野 球 の 選 手 、 騎 手 、 外 交 員 等 の 報 酬 又 は 料 金	27,225,320	1,988,997
	芸 能 等 に つ い て の 出 演 ・ 演 出 等 の 報 酬 又 は 料 金	1,309,724	150,451
	バ ー 、 キ ャ バ レ ー の ホ ス テ ス 等 の 報 酬 又 は 料 金	14,731,426	1,022,078
	契 約 金 ・ 賞 金	4,034,685	147,744
	小 計	90,729,180	8,977,164
法 第 203 条 の 2 該 当 (公 的 年 金 等)		14,077,461	299,065
法 第 207 条 該 当 (生 命 保 険 契 約 等 に 基 づ く 年 金)		25,302,189	153,785
法 第 174 条 該 当 (馬 主 が 受 け る 競 馬 の 賞 金 等)		298,427	7,888
計		130,407,257	9,437,902
災 害 減 免 法 に よ り 徴 収 猶 予 し た も の		—	—

調査対象等： 報酬・料金等の支払者から、平成28年4月30日までに提出された「法定調書の合計表（報酬・料金・契約金及び賞金の支払調書）」及び平成27年2月から平成28年1月までに提出された「報酬・料金等の所得税徴収高計算書」等に基づいて作成した。

(6) 非居住者等所得の課税状況

区 分	支 払 金 額	源泉徴収税額
	千円	千円
公 社 債 ・ 預 貯 金 の 利 子 等	158,681	15,914
剰余金又は利益の配当、特定投資法人の投資口の配当等、投資信託（公社債投資信託及び公募公社債等運用投資信託を除く。）及び特定受益証券発行信託の収益の分配	1,002,123	139,013
匿 名 組 合 契 約 に 基 づ く 利 益 の 分 配	49,919	10,177
給 与 ・ 賞 与 等	1,319,705	247,565
退 職 所 得	36,026	7,229
役 務 の 報 酬	1,626	257
工業所有権その他の技術に関する権利等の使用料又はその譲渡による対価	134,740	14,229
著作権の使用料又はその譲渡による対価	167,608	18,389
貸 付 金 の 利 子	194,038	23,891
不動産、採石権の貸付、租鉱権の設定又は航空機、船舶の貸付による所得	322,513	65,513
機 械 等 の 使 用 料	-	-
土 地 等 の 譲 渡 に よ る 対 価	5,042,252	505,533
人 的 役 務 提 供 事 業 の 対 価	1,266,580	256,628
生 命 保 険 契 約 等 に 基 づ く 年 金	266	54
賞 金	38,806	3,581
合 計	9,734,884	1,307,973

調査対象等：平成27年2月から平成28年1月までに非居住者等の給与等の支払者から提出された「非居住者・外国法人の所得についての所得税徴収高計算書」に基づいて作成した。